

事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

14141

和歌山城公園イベント事業

[長期総合計画]

分野別目標	2	住みたいと選ばれる魅力があふれるまち
政策	1	中心市街地の魅力向上
施策	1	中心市街地の魅力向上
取組方針	2	賑わいの創出

事業区分(1)	事業経費		管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務		法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計	一般会計		
	款	商工費		
	項	観光費		
	目	和歌山城公園管理費		
	大事業	和歌山城公園管理事業		
	中事業	和歌山城公園イベント事業		

事業種別	継続		関連個別計画				
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	和歌山城整備企画課	岡本 和也	435-1044
事業実施の根拠法令			関連課				

1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にするための事業か)		全体事業概要		
	和歌山城内の主なイベントとして、3月下旬からの桜まつり、10月下旬から和歌山菊の会主催の和歌山城公園菊花展を開催しています。その他、保育園・幼稚園児から高校生までを対象にした和歌山城公園写生大会を開催し、受賞作品は、天守閣に展示されます。		和歌山城公園、岡公園の各種イベントの実施に伴う経費		
事業内容	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度	令和03年度
	桜まつり 第47回和歌山公園写生大会の開催。 和歌山公園菊花展の補助金交付業務。 動物ふれあいフェスティバル(5/5)。 子供1日飼育体験	和歌山公園桜まつり 和歌山公園菊花展 和歌山公園写生大会 動物園で行われるイベントでの、ボランティアガイド等への対応。	和歌山城公園桜まつり 和歌山城公園菊花展 和歌山城公園写生大会	和歌山城公園桜まつり 和歌山城公園菊花展	和歌山城公園桜まつり 和歌山城公園菊花展 和歌山城公園写生大会

2 事業コスト

事業費等(千円)	平成29年度		平成30年度		平成31年度		令和02年度		令和03年度		
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算	
事業費	3,341	3,269	17,789	15,399	3,329	3,141	2,805	0	2,805	0	
伸び率(%)	0%	0%	432.4%	371.1%	△81.3%	△79.6%	△15.7%	△100%	0%	0%	
人件費	正規職員	6,062	5,982	5,994	6,074	6,122	5,960	5,960	0	5,960	0
	正規職員以外	504	958	125	125	125	0	0	0	0	0
	小計	6,566	6,940	6,119	6,199	6,247	5,960	5,960	0	5,960	0
国庫支出金	0	0	7,223	5,930	0	181	0	0	0	0	
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
市債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
一般財源(税等)	3,341	3,269	10,566	9,469	3,329	2,960	2,805	0	2,805	0	
所要人数(人)	正規職員	0.76	0.75	0.75	0.76	0.76	0.74	0.74	0.00	0.74	0.00
	正規職員以外	0.10	0.19	0.05	0.05	0.05	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳	装飾委託料(1,985千円)・管理委託料(476千円)・菊花展開催費補助金(250千円)										

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度	令和03年度
				目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
活動指標	菊花展出展数	鉢	目標値	300	300	300	300	300
			実績値	370	300	350		
			達成度(%)	%	%	%	%	%
活動指標	写生大会応募件数	件	目標値	2200	2200	2200	2200	2200
			実績値	1837	1998	1716		
			達成度(%)	%	%	%	%	%
成果指標	和歌山城天守閣入場者数	人	目標値	252000	266000	280000	294000	308000
			実績値	225867	212135	209866		
			達成度(%)	%	%	%	%	%
成果指標			目標値					
			実績値					
			達成度(%)					

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	○	他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	○	あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	桜まつり・菊花展については、和歌山城内で開催される恒例イベントとして定着しており、また、園児や生徒を対象とした写生大会の受賞作品は天守閣に展示され、本市のシンボルであり観光拠点でもある和歌山城の来場者の増加につながる要因であるため、今後とも事業を維持継続していきたいと考えている。
見直し・改善内容	和歌山城公園写生大会については、未就学児童からの応募が大半を占めていることから、平成27年度から同児童を対象に新たに「教育長賞」を設け、応募者（幼稚園等）の奨励に努めた。今後は未就学児童の成長により、小・中学生、高校生への同大会の裾野の広がりや参加増に期待したい。他の事業についても同様に、参加者や来場者の傾向から、より積極的なイベント参加を呼びかけられるよう工夫を進める。